

読む人の幸せを心に願って作る

喜びのタネまき新聞

No.
645

〈敵は過去の自分〉

テレビから「敵は過去の自分」という言葉が耳に入ってきました。ぼんやりと見ていた番組だったので、意味や理由などは覚えていないのですが、その言葉だけがなぜか頭から離れません。過去は取り戻せない、過去を振り返るな、などはよく言われますが、「敵は過去の自分」という言葉は耳慣れなかったからかもしれません。

楽しいことや苦しいことなど、多くの思い出やいろいろな出来事があるの人生。過去は変えられず、全ての出来事が事実ですが、「敵」というわけではないのではないのでしょうか。例えば、スポーツ選手が過去の成績より上を目指して日々研鑽されるのも、過去の自分を「敵」と見ているわけではないと思います。

この言葉を私なりに考えてみて、「過去の栄光や以前出来ていたことをいつまでも懐かしむのではなく、これからの人生を前向きに、何事にもチャレンジすることが大切であり、これこそが人生を豊かにするのだ」と解釈しました。過去を変えることは出来ませんが、未来は自分自身の考えと行動で作ることが出来ます。

悩んだ時などには「敵は過去の自分」と言い聞かせ、前向きに行動する自分であり続けたいと思います。

株式会社ダスキン社長

山村輝治



※イラストはイメージです

愛媛県

亀老山展望公園からの眺め

しまなみ海道の壮大な眺望を誇る山頂の展望台。来島海峡大橋や潮流などの景色を360度見渡せます。



道後温泉は日本三大古湯の一つで国内最古。現在は営業しながら保存修理工事中



右から田中さん、松本さん、大萩さん。「工房は私たちのしゃべり場」と笑いが絶えない



布を細かく裁断しながら柄が見えるように貼り付けていく



「招福だるま」や「ガーリーだるま」など、姿形は時代によって多種多様



姫だるま

子どもの成長と
幸せを願う
庶民の人形

全国でも珍しい 女性がモデルのだるま

日本最古の温泉といわれる道後温泉がある、愛媛県松山市。その道後温泉にまつわる逸話から生まれたのが「姫だるま」です。諸説はありますが、いにしへの時代に神功皇后が道後の湯に立ち寄り、ご懐妊したことにあやかっ作られるようになったと伝えられており、子どもの幸せを願うだるまとして古くから親しまれています。

「昔は女性の内職といえは伊予餅か、姫だるまでした。うちのおばあちゃんも作っていましたね」と話してくれたのは、同じ作り手の松本サダ子さんと、伝統工芸士の田中勝美さん。石膏のお顔に化粧を施し、髪を付け、着物の柄が美しく見えるよう何枚もの布を貼り重ねていく細やかな作業を、楽しそうにしゃべりしながら手際よく作り上げていきます。

手仕事が続ぐ 家族の思い出

姫だるまは新築祝いや出産祝い、長寿祝いなどお祝いの際に贈られることも多く、結婚式では一对の姫だるまに出席者全員が名前を書くのだとか。桃の節句にひな人形代わりに飾られることもありますが、ほとんどの家庭では季節を問わず年中飾られています。

「これは思い入れのあるだるままなの」と、懐かしそうに大萩さんが見せてくれたのは、大萩さんが七五三の時に着た着物をリメイクして着せた姫だるま。近年では、赤ちゃんのころの産着や着なくなった着物を姫だるまにさせることで、ずっと家に残していくことも増えているそうです。

「亡くなったお母様の着物で姫だるまを複数体作って、お子



伝統的な姫だるまは金糸などで模様を織り出した金襴をまとう

しいお下げ髪で、赤い十二単を着たふくよかなだるまはご懐妊した姿、りりしい眉で黒や青色の着物をまとっているのは、男装して戦に出向かれ、勝利を収めた姿だといわれています。男装の方は「錦だるま」とも呼ばれ、合格祈願や必勝祈願を、赤い姫だるまは安産や子どもの成長への願いが込められています。

「姫だるまは、時代や作り手によって顔も大きさも全然違います。顔を見たらどの時代の、誰が作ったのか大体分かりますよ」と話してくれたのは、姫だるまの作り手である大萩睦子さん。幼顔やユーモアあふれる顔、



大萩さんの七五三の衣装を着た姫だるま。思い出の着物を使ってほしいという声も多しとか

さんたちが形見分けされたこともありました。すごく喜んでくださって、私たちもうれしかつたですね」と田中さんは話してくれました。

また、街中では誰でも気軽に姫だるま作り体験が出来たり、地元の学生が姫だるまの歴史を調べて年表を発表したりと、だるまは松山の文化を後世に伝える一翼も担っています。

神功皇后の逸話にあやかっ、子どもたちに美しくりりしく育ってほしい、という思いから生まれた姫だるま。いつの時代も変わらぬ親心と、地元文化の守り手としての役目も背負い、姫だるまは家庭の守り神として受け継がれています。

姫だるまのふるさと
愛媛県松山市

愛媛の北西部に位置し、正岡子規など数多くの俳人を輩出する松山市。市内にある道後温泉は古代から知られ、万葉集にも描かれています。

台所の相談室

ホッと一息つける昼食の時間。時間が経って冷めてしまったも温かい愛情を感じられるようなお弁当おかずのご紹介です。

FILE 28

使う肉の特徴次第で、脂を抑えるひと工夫を。

お弁当の肉の脂問題は、私も悩むところ。確かに温かいうちに食べればうまみがあつてやわらかくおいしい肉の脂も、冷めて固まると舌触りの悪い塊のようになってしまいます。

脂の多い肉を使う場合は、野菜と合わせたおかずにしたたり、ひとま掛かりますが、肉をさつとゆでてから焼いたり炒めたりすると、下ごしらえの段階で多少は脂が落ちてくれます。粉の衣をまとわせるのも手。衣が脂を優しく包んでくれて、冷めても固まらずに食べられます。ひき肉なら肉団子やハンバーグ、シューマイなどの練り混ぜるおかずにするとう脂が気になりません。

徹底的に脂の対策をするのであれば、脂の多い部位は使うのを避け、豚肉や牛肉なら赤身の肉を使うといいでしょう。鶏肉は脂が少なく、扱いやすいので出番が多く



なります。それでも皮の裏側や、肉と肉の隙間に脂が固まっていることがありますが、調理前に取り除けば問題なし。鶏ひき肉も脂が少ないので、今回のレシピのようにそぼろにするのもおすすめです。冷めると鶏のゼラチン質がとろんと固まることありますが、それは脂ではないので心配なく。

ひだかずを
飛田和緒さん

料理家。1964年、東京都生まれ。独自のアイデアレシピが人気。新刊の『ごはんできたよ！ 今日、何作ろう！？ 何食べる！？ ある日の献立、つまみとおかずとごちそう、ゆも 一五〇品』（朝日新聞出版）をはじめ、著書多数。

三色弁当

【作り方】

- 1 肉は常温下に置き、玉ネギは1cm角に切る。
- 2 油、玉ネギを鍋またはフライパンに入れ、火にかけて炒める。透き通ってきたらひき肉、酒、砂糖を合わせて、さらに炒り付けるようにして火を通す。
- 3 肉がほぐれてきたら醤油を合わせ、煮汁が少なくなるまで煮詰めるようにして味を含ませる。
- 4 お弁当箱にごはんをつめ、粗熱が取れたら③のそぼろ、食べやすく切ったいんげん、炒り卵をのせ、甘酢生姜を添える。

※鶏ひき肉の臭みが気になる場合は、生姜の絞り汁を少々、炒り付ける時に加えてください

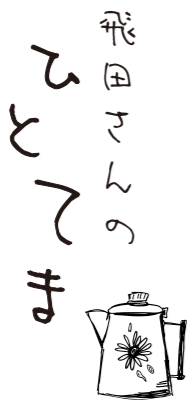
【材料(1人分)】

- 鶏ひき肉……………200g
- 玉ネギ……………1/4個
- 油……………小さじ1
- 酒……………大さじ2
- 砂糖……………大さじ1/2～1
- 醤油……………大さじ1～1.5
- ごはん……………適量
- ゆでいんげん……………3本
- 卵(炒り卵)……………1個
- 甘酢生姜……………適量

※そぼろは作りやすいよう、2人分の分量になっています。お好みで調整してください



Answer Recipe



そぼろは汁気を飛ばしすぎると、冷めた時にバサつきがち。お弁当や常備菜として使う場合は、少し残して完成とします。さっぱり仕上げたい時は胸肉、しっとり仕上げたい時はもも肉と、ひき肉を部位別に使い分けるのもいいですね。肉の色が変わり調味料を含んだら、火を止めて冷ましながらかさらに味を



含ませるとおいしくなります。

台所のお悩み事をお寄せください。

お料理について気になることや、ちょっとした悩みを、飛田さんに相談してみませんか？
お便りをお待ちしています。
宛先は裏表紙をご覧ください。



ほほえみのひろば



その日のうちに

福島県郡山市 橋美千代さん

今から30年以上も前のこと。新婚だった私と夫はけんかばかりしていました。このままではいけないと友人に相談したところ、「役に立つよ」と教えてくれたのが『怒ったまま日が沈む』ことのないように』という言葉。その日のうちに早めの解決をするように、という教訓です。

以来、些細なことでもけんかをしても長引かせず、その日のうちに仲直りをするよう努力しています。おかげで現在も仲良く暮らしており、今ではいい思い出です。



長い時間一緒にだからこそ、少しずつの歩み寄りが夫婦円満の秘訣ですね。

道草中の会話

群馬県桐生市 佐下橋 富子さん

家の裏道が小・中学校の通学路になっており、元気な生徒たちが通りかかります。なかには、我が家の猫たちと遊ぶために時々立ち寄っていく子も。

ある日、猫と遊んで道草をしていた子が「おばあちゃん、一人暮らし？」と聞いてきたので、「夕方におじいちゃんが仕事から帰ってくるのよ」と返事をしました。すると、「そっか。一人じゃなくてよかった」と優しい言葉を掛けてくれたのです。

習い事があるらしく、時間を気にしながらの道草でしたが、心が温まりました。



気に掛けてくれる優しい気持ちにうれしくなりますね。

嫁いだ娘との文通

静岡県静岡市 大石純江さん

30年前に娘が嫁いだその日から、思い出のために2人で手紙の交換を始めました。

季節の花や野菜を描いた絵はがき、読んだ本の感想や写真など、さまざま内容の手紙を毎日のように送っており、今ではすっかり生活の一部となっています。

娘から届く返事もとても楽しみです。これから先もずっと続けたいと思う私です。



交わしたお手紙は大切な宝物ですね。

お便り大募集!

テーマは「**おうち時間の過ごし方**」です。趣味や日課、リフレッシュ方法など、あなたの暮らしのアイデアをお聞かせください。



スキップ違い

岩手県北上市 高橋美恵子さん

近所に住む小学1年生の孫が、うちでアニメのビデオを見ていた時のこと。

「おばあちゃん、スキップってどうやるの?」と聞かれ、出来るかな...と思いがらもいところを見せたくて、「こうやるんだよ」と、ドタドタと飛び跳ねて見せました。すると孫は驚いた顔をして、「ビデオのスキップのことだよ」と言うのです。

孫はテレビCMを飛ばしたかっただけなのに、私の突然の行動を見てどう思ったでしょうか。今でも思い出しては一人でニヤニヤと笑っています。



思い出すだけでくすくすと笑顔になれるエピソードですね。

息子のお嫁さんたち

広島県東広島市 景山 叡子さん

40歳を過ぎた2人の息子が、この数年の間にトントン拍子で良縁に恵まれました。いまだに夢のような気持ちです。

どちらの夫婦も共働きで頑張っているなか、週末にはいつも野菜を取りに来てくれます。時にはその場で料理をしてくれて皆と一緒に食卓を囲むこともあり、私はその時間を楽しみに、いつも野菜作りに励んでいます。

コロナ禍で会う機会も減ってとても残念ですが、次に会える日を楽しみに、野菜作りを頑張ろうと思います。



皆で食べる野菜はひときわおいしく感じられそうです!

幸せなドライブ

宮崎県宮崎市 鶴菌真知子さん

「コロナ禍になってから、日曜日は夫といつも宮崎県内をドライブしています。」

「今日はどちらへ行きますか?」とエスコートされ、向かった先は日南海岸。その日は快晴で、助手席からの眺めは最高!堀切峠に広がる太平洋は、何度見ても2人で「おおー!」と感動してしまいます。

ドライブインではパンジーの苗を購入し、家の大きな鉢に寄せ植えしました。その日の幸せな思い出のおかげで可愛く思えて、毎日こまめに日に当てたり、夜は家の中に入れたり、過保護に育てています。



パンジーが咲くたびに景色も目に浮かびそう。

【燈々無尽】

チャンスをつかむのは自分

良きにつけ、悪しきにつけ、あなたにスポットのあてられる時がある。しかし、絶対に忘れてならないことは、あてられた中身が大事だということです。ホンモノの人間になりましょう。いくつになっても、前進あるのみです。チャンスがあれば、自分からつかむものです。

ダスキン創業者 鈴木清一

愛の輪通信

アメリカでの生活のなかで自分の考えを相手に伝え、自ら動く度胸も付きました!



研修を受けて大きく変わったのは、「度胸」と「相手に伝える力」が身に付いたことです。

以前の私は、物事を進める時や新しい挑戦をする時、「私に出来るだろうか」「周囲に嫌な思いをさせるのではないか」と考えすぎて、行動に移すのが苦手でした。けれども、いざアメリカに行き、まずは自分の意見を声に出して相手に伝え、方法を考えて挑戦してみなければ何も変わらないと実感したのです。以来、伝えるための言葉の選び方や、表現の仕方を工夫して会話をする姿勢が身に付きました。



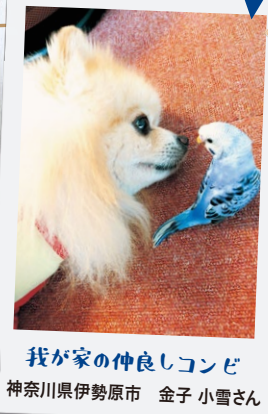
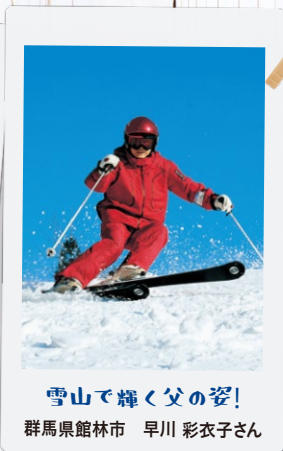
このコーナーについてはダスキン愛の輪基金まで。☎06-6821-5270

愛の輪は、日本とアジア太平洋の地域社会のリーダーを目指す障がいのある若者に、海外での研修活動を行っています。





読者の皆様から送りいただいた
素敵な1枚をご紹介します。



**あなたの
お便りや写真を
お寄せください。**

あなたが体験したうれしかったことや、
誰かに聞いてもらいたいことなど、
身近な話題をお寄せください。
心よりお待ちしております。

送り先
〒564-0051 大阪府吹田市豊津町1-33
株式会社ダスキン広報部
「喜びのタネまき新聞」編集室
e-mail : koho4@mail.duskin.co.jp

投稿には、お名前、ご年齢、ご職業、ご住所、お電話番号、現在ご利用のダスキンの店名をお忘れなく。

- 紙面やホームページで紹介させていただいた原稿や写真には、ささやかなお礼品をお送り致します。
- 作品は、必ずご紹介できるとは限りません。また、作品のご返却は致しかねますのであらかじめご了承ください。
- 本号は、2021年12月～2022年1月に制作したものです。状況によって記載内容が変更となる場合がございます。

No.419からのバックナンバーが下記
のアドレスからご覧になれます。
<https://www.duskin.co.jp/tanemaki/>

引越しのおそうじにはダスキンモップが便利!
引越しのお手続きは、**担当店・Webページ**
ダスキンコンタクトセンター **0120-100100** まで

株式会社 ダスキン
発行・編集：広報部 〒564-0051 大阪府吹田市豊津町1-33

【お客様の個人情報のお取り扱いについて】
お客様の個人情報はご投稿の掲載や、今後の紙面制作に利用させていただきます。なお、お預かりした個人情報はダスキングループと加盟店の範囲内で利用させていただきます。配送業務等で個人情報を外部企業に委託する場合は、弊社の厳正な管理の下で実施します。
個人情報に関するお問い合わせや、ご自身の個人情報の開示・訂正・利用停止については、下記の株式会社ダスキン コンタクトセンターまでご連絡ください。

0120-100100 www.duskin.co.jp
60-13C 2022.03 3364900